

No.2598

甘南備山

日時：2月18日（日）晴

参加者：櫻井（L）片山晃、琴美、嶋原、高石（記）

寒さを覚悟していたけれど予報に反して、日射しは暖かい。全員早くそろったので一つ前の電車で出発する。京田辺9:49着。改札を出た所で特産品を販売している。午前中だけの営業ということなので、思い思いに買い求め出発。アスファルトの道が続き10:40登山口に着く。5分程進むとやっと山道に入り梅もほころび始めていて小さな春を肌でかんじつつ登る。汗も滲んできた。

尾根道を登り2等三角点のある雌山に11:10着。展望を楽しみつつ水分補給後、管理道路を経て尾根道の小径を登り甘南備神社へ。ここが雄山になる。ここからは峰の小径～やすらぎの小径～薬師の小径～ナナカマドの小径と緩やかなアップダウンを繰り返し、目的地の芝生の広場の東屋に到着12:28。ここで春の陽ざしに誘われて大休止。車座でくつろぎ話も弾み気が付くと2時間余りも居座っていた。登山口まで戻る。駅までの道中にはほころび始めた白梅、紅梅や満開の蠟梅が春がそこまで来ていることを感じさせてくれ気持ちのいいハイキングが楽しめました。

京田辺発15:32発に乗車。京橋にて解散。

櫻井リーダー楽しいハイキングをありがとうございました。皆様お疲れ様でした。



三角点で



甘南備山